

2019年5月7日

報道関係者各位

エアロセンス 株式会社

宍喰建設工業、AEROBO 測量 2.0 を活用し i-Construction を実践 —道路新設現場の UAV 測量—

この度、エアロセンス株式会社（東京都文京区、代表取締役：谷口恒、以下エアロセンス）が、開発・製造・販売している AEROBO® Marker（エアロボマーカー：GPS 搭載対空標識）を活用した AEROBO®測量 2.0（AEROBO®（産業用日本製ドローン）、AEROBO®マーカー、AEROBO®クラウド（高速データ処理クラウドソフト）のパッケージサービス）が、宍喰建設工業株式会社（徳島県海部郡、代表取締役社長谷口美徳、以下宍喰建設）の i-Construction 活用工事現場において、採用されました。

宍喰建設では、進取の精神と経験第一をモットーに、AEROBO 測量 2.0 を採用して i-Construction 活用工事現場を実施し、起工測量、出来形計測は勿論、県内企業を集め ICT 講習会を成功させています。詳細は、下記 URL をご参照ください。

<https://media.aerosense.co.jp/case-0049>

<道路新設現場での UAV 測量の実施状況>



AEROBO®（エアロボ）はエアロセンス株式会社の登録商標です。

【お問い合わせ先】エアロセンス株式会社 (www.aerosense.co.jp)

東京都文京区小石川五丁目 41 番 10 号

TEL: 03-3868-2551、Email: contactus@aerosense.co.jp